

お彼岸を境に、過ごしやすい気候になってきました。通勤中に田園を抜ける道を通るのですが、日に日に稲穂が垂れてきています。「実るほど頭を垂れる稲穂かな」という俳句が浮かんでくる光景です。

早いもので10月を迎え、今年度も折り返し地点を迎えました。実りの秋は、一年で最も落ち着いて学習に取り組める時期でもあります。名実ともに、「実りの秋」となりますように、一人ひとりが、自分の目標を明確にして学校生活を送ってほしいものです。

先日の台風の被害はなかったでしょうか。“史上稀に見る規模の台風”なので、嚴重な警戒が必要とのニュースを聞き、慌てて体育館周辺のす板を重ねてくりつけたり、プランターが飛ばされないようにまとめたりしたのですが、実際にはそれほどの暴風とはならず、「骨折り損だなあ…」と思いながら、結びつけたものをほどいて回りました。でも、この考え方がいけないのですよね。“備えあれば憂い無し”です。「また、どうせたいしたことないわ…」と思って備えなかった時に、大きな被害に遭わないとも限りません。「新たな台風が発生、日本列島に向かう可能性も…」のニュースを見ました。10月は台風シーズンでもあります。日頃から気象情報を気に掛け、台風接近の可能性があるときには、それに備えることをお子さんと一緒にしてみてください。自転車など、飛ばされやすいものを塀や柱にくくりつける等の実体験が、将来生きて働くかもしれません。

校長 高木盛雄

◆5年生が「海の学習」に行ってきました！

9月13日、3年ぶりに「海の学習」に行ってくることができました。昨年度、一昨年度は、コロナ禍のために実施することができませんでした。渋川青年の家が宿泊での受入を停止している関係で、日帰りでの実施にはなったのですが、クラスの仲間と力を合わせてカッターを漕ぐ体験ができました。海原に漕ぎ出し、再び海岸にもどってきた時の満足そうな子どもたちの笑顔が印象的です。10月5日から6年生の「修学旅行」、12日からは4年生の「山の学習」も控えています。無事に行って来られることを切に願っています。



「海の学習について」

5年A組 曾我媛菜

私は初めての海の学習に少しきんちょうしていました。そして、カッターくんれんの時がくると、少し不安になりました。けど、こぎ始めると不安もとけてきました。少しカッターがはずれてミスをしてしまうところもあったけど、水ぶくれができるほどがんばってうれしかったです。女子3人ががんばってよかったです。

博物館の見学をする時は、班の人の他の3人と話し合っ、けんかにもならず、楽しく仲よく見てまわられてよかったです。とくに、外にいたアザラシがねそうな顔になっていてかわいかったです。学校に帰って数日したら、先生が海の学習の先生がほめてくれたということを書いてくれて、すごくうれしかったです。私がこいだカッターの班がよかったと言われたときが、とくにうれしかったです。来年の修学旅行や山の学習があるから、このけいけんを生かしてがんばれたらいいと思います。